

小信中島連区

地域づくり協議会だより

*発行者 小信中島連区地域づくり協議会広報広聴部会

たくさんつつたよ

百人一首かるたあそび



1月6日(金)午後2時30分から小信中島児童館で『百人一首かるたあそび』が開催され、25人の子どもたちが参加しました。最近では、携帯ゲーム機などの遊びが中心の子どもたちにとって、ほとんどが初めての経験となりました。

指導は小信南一の伊藤孝男さんで、最初に読み札と取り札の違いについて説明がありました。「春すぎて 夏来にけらし 白妙の 衣ほすてふ 天の香具山」については、昔の日本では「ほすてふ」と書き「ほすてふ」と読んでいたが、いつの間にか読み方だけが発音しやすい「ほすちよう」に変化した。そのため、読み手は「ほすちよう」と読むが、取り札の表記は「ほすてふ」となっている。その他、読み手は「ながながし」と読むが、表記は「なかなかし」、「ふじ」は「ふし」などと表記と発音の違いを教えてもらいました。教えてもらった10首で実際にかるたを取



る練習をしました。その後10首を加え、本番のかるた取りを行いました。上手な子は「僕は6枚も取ったよ」と自慢げな表情でした。最後に『坊主めくり』を行いました。子どもたちにとっては楽しいひとときのお年玉でした。



おもしろい

ニュースポーツ

タスポニー



1月6日(金)、10日(火)、18日(水)、26日(木)、30日(月)の5回にわたり、それぞれ午後7時30分から9時まで、小信中島小学校屋内運動場で、「タスポニー教室」が開催されました。毎回10人

から20人の参加があり、中には小学生の親子での参加もありました。

タスポニーは、昭和56年に名古屋YMCAの健康づくり活動から誕生したスポーツで、重さ50グラム、直径17センチのポリッシュ製のボールを、テニスのように打ち合う球技です。シングルス、ダブルスの両方があり、手のひらか手の甲で打ち返すニュースポーツです。

1月10日は10人と少なめでしたが小信中島連区スポーツ推進委員の岩田孝明さんの指導のもと、準備運動から始め、サーブ、レシーブの練習をしてから練習試合をしていました。



みんなできくろく 安心のまち



「尾西幹部交番管内の犯罪情勢」によると、最近の傾向として一宮大垣線の飲食店・店舗の駐車場で車上狙いが発生しており、特に雨天時は被害が多く発生しているとのこと。

短時間でも、例え貴重品でなくても車内に荷物を置かないようにしましょう。どうしても荷物を置く場合は、確実なドアロックと、荷物が見えないよう配慮しましょう。

〈車内への保管物を考える〉

車内は金庫ではありませんから、カードや小銭などは車内へ置かないようにしましょう。例えば小銭のお金でも、金銭類を目的とした車上狙いには「宝の山」です。わずか200〜300円を車内に放置していただけて、鍵や窓が壊されるのだけは絶対に避けたいですね。それと、車上狙いに金銭類を想定させてしまう物も禁物です。カバン類やジャケット・上着などは「何か金目の物が入っていきそう」：と想定されやすいですから、例えば中身が空っぽだとしても、車内へ放置しておくことは絶対に避けましょう。その他では、パッと見て財布に見えてしまう小物ケースや、パソコンケースなども格好の標的になりやすいようです。

要注意！

また、小信中島地内では自転車や自転車の前カゴ内の物を狙った手口が多発中だそうです。

〈自転車盗被害の対策〉

- ツーロック（2箇所施錠）の実施。
- 見通しのよい駐輪場へとめること。
- 自宅にとめる際も施錠を。
- 自転車の前カゴにはカバーをかける等をし、荷物を置き放しにしないこと。

2月 連区の行事案内

■女性の会事業

〈男女共同参画講演〉

とき 10日（金）

午前10時〜正午

ところ つごいの里

■学校外活動事業

〈なかよしなわとび大会〉

とき 26日（日）

午後1時〜3時

ところ 小信中島小学校